

河南町消費生活だより

第25号 平成29年6月発行



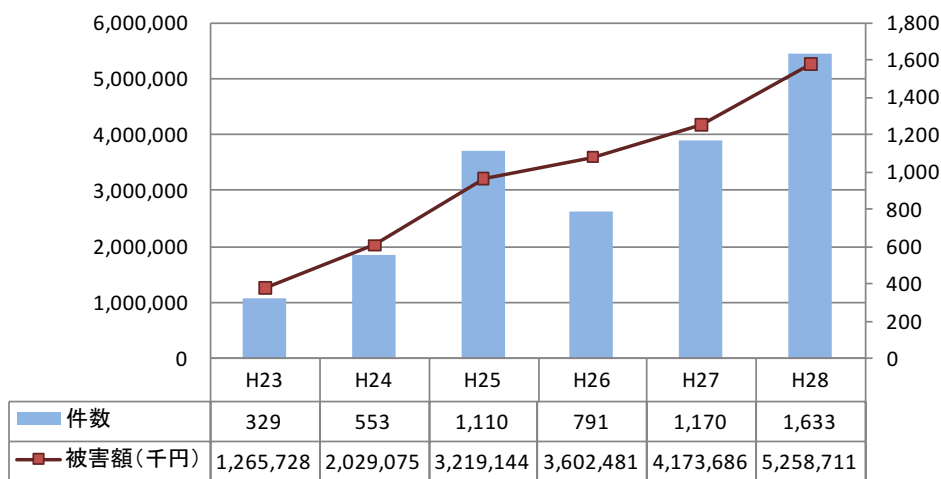
【相談窓口】
富田林市消費生活センター
(富田林市役所1階 7番窓口奥)
☎0721 (25) 1000
平日 午前 9時～12時
午後 1時～4時

振り込め詐欺、急増中！！

大阪府下における振り込め詐欺の被害が近年急増しています。犯人は府内全域に詐欺の電話をしており、河南町内においても不審な電話があったとの相談が寄せられました。

振り込め詐欺は特殊詐欺と呼ばれるもので、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金等詐欺、融資保証金詐欺の4つを総称したものです。「自分は大丈夫」と思っている、犯人は次々と新しい手口を使ってきます。冷静に対処できるように、被害を未然に防ぐポイントを押さえておきましょう。

大阪府下の特殊詐欺認知件数と被害額の推移(暫定)



(出典：大阪府警察)

● オレオレ詐欺

電話を利用して親族、警察官、弁護士、金融機関職員などを装い、架空の事故やトラブルを語り、金銭を要求する詐欺です。最近では口座振込ではなく、直接現金やキャッシュカードなどを受け取りに来る「受取型」が急増しています。

こんな電話にご注意！

- ✓「会社のお金を使い込んでしまった・・・」
- ✓「女性を妊娠させてしまった・・・」
- ✓「交通事故を起こして、示談金が必要になった・・・」 など

- ポイント**
- ◇ 今すぐと言われても一度電話を切り、親族や公的機関などに電話をかけ直し事実を確認する。
 - ◇ 自ら名乗ったり、名前を呼びかけたりしない。
 - ◇ 警察官や銀行員が電話や訪問により暗証番号を尋ねたり、キャッシュカードを預かることは絶対にありません。

● 架空請求詐欺

メールや郵便などを利用して、未払い料金があるなどの架空の事実を口実として料金を請求し、現金を振り込ませる詐欺です。レターパックで送金させる手口や、最近ではプリペイドカードを購入させたり、コンビニの端末で支払わせる手口もあります。

こんな郵便物や電話、メールにご注意！

- ✓「無料期間終了後の退会手続きがされておらず、延滞料金が発生しています」
- ✓「総合情報サイトの利用料が未納です」
- ✓「身辺調査・訴訟手続き開始します」 など

- ポイント**
- ◇ 心当たりのない請求には応じず、文書記載の連絡先には絶対に連絡しない。不安に思った時には、警察や消費生活センターに相談する。
 - ◇ 発行元が裁判所の場合は、放置せずに裁判所に直接確認する。裁判所の督促手続き制度を悪用したものがみられるので注意が必要です。

● 還付金等詐欺

役所や税務署、社会保険事務所などの公的機関の職員になりすまし、医療費や税金の過払い金、年金の未払い金があるので返金しますなどと言って、ＡＴＭを操作させ、被害者が気付かないまま犯人側の口座に現金を振り込ませる詐欺です。

こんな電話にご注意！

- ✓「税金の還付金があり、手続きが今日までとなっております」
- ✓「お近くのＡＴＭで手続きができます」など

ポイント

- ◇「私はお金がないので大丈夫」という思い込みを捨てる。
- ◇公的機関がＡＴＭでお金を受け取るよう指示することは絶対にありません。
- ◇一度電話を切り、正式な公的機関の窓口で電話をかけ直して事実を確認するなど、必ず誰かに相談する。
- ◇言葉遣いが丁寧かつ流暢で、本物の職員だと信じやすいので注意が必要です。

● 融資保証金詐欺

融資する旨の文書を郵送したり、電話などで融資の話を持ちかけ、申し込んできた者に対し、保証金を名目に現金を振り込ませる詐欺です。保証金は返還するなど信用させ、現金を振り込ませますが、振り込んだとたんに連絡が取れなくなります。

こんな郵便物や電話、メールにご注意！

- ✓「誰でも簡単な審査で融資可能」
- ✓「融資額の▲%にあたる〇〇万円を保証金としてお支払いください」
- ✓「信用のため、まず▲会社でカードを作り、〇〇万円を借り入れてください」 など

ポイント

- ◇正規の貸金業者ではいかなる名目であっても、融資を前提にお金の振り込みを要求することはありません。
- ◇実在する貸金業者を装っている場合があるので、融資を申し込む場合は、電話番号や住所等を確認する。
- ◇会員登録をしていない会社からのＤＭやＦＡＸは、それだけで注意が必要です。

* 大切な家族や友人、知人を守るために *

平成２９年１月に実施された、内閣府の『特殊詐欺に関する世論調査』の結果、「自分は被害にあわないと思う（“どちらかといえば”を含む）が約８割となっています。また、高齢になるほど被害にあわないという意識が高く、被害防止対策を行わない傾向があります。しかし、実際には多くの方が被害にあわれており、オレオレ詐欺では被害者の実に９割以上が６５歳以上の高齢者となっています。

大切な家族や友人、知人を特殊詐欺の被害から守るために、右記を参考に被害防止の対策をするよう呼びかけていきましょう。

家族間でのルールを決める！

- 電話での呼びかけ方
- 合言葉
- 電話で「お金を貸して」などと頼んだりしない など

「風邪をひいて声がおかしい」などと伝えてくるなど、電話の声だけで犯人だと見破るのは困難です。見破った人でも「電話の声は実の息子と似ていた」との感想を抱いています。普段から家族間の連絡を頻繁に取り、情報を共有し、詐欺についても話し合うなどしておきましょう。

留守番電話を活用する！

- 在宅中も留守番電話にし、心当たりのない電話番号には出ない
- 身内を名乗ったメッセージでも、すぐに電話に出ずに、こちらからかけ直す

特殊詐欺についての知識があっても、身内のトラブルなどを告げる犯行電話によって、緊張感や時間的切迫感などのストレスから冷静さを失ってしまいます。そうならないためにも、普段から留守番電話にしておき、犯人とのやり取りを一旦遮断できるようにしておくことをお勧めします。

『河南町消費生活友の会』

－会員募集中－

河南町消費生活友の会では、悪質商法などの消費者問題に対応するため、様々な活動を通じ、「かしこい消費者」を目指しています。消費生活について興味のある方、ぜひお待ちしております！



発行・問い合わせ先

河南町役場 環境・まちづくり推進課（役場２階）

☎ ０７２１（９３）２５００ （内線２８１・２８２）

※河南町の消費生活相談は、「富田林市消費生活センター」が窓口です。